

# 商業分野

## 概況

江差町市街地にある既存商店街は、町の人口減少に加え経営者の高齢化や後継者不足などの問題により商店数が大きく減少している状況にある。多業種の店舗が混在した商店街から生鮮食品や雑貨を扱う店舗などが姿を消し、商店街としての機能を失いつつあり、大型スーパーなどと比較し購買力が低下し顧客数が激減する結果となっている。

また、現在、江差町市街地には大きく2つの商店街（上町地区・下町地区）で形成されており、近年になり、大手ドラッグストアやコンビニエンスストアが市街地へ進出してきたことから、商店街で買い物をする顧客が減少する傾向にあります。【図1】

## 課題

地域に密着し、近隣住民の買い物先となり、特に近隣のお年寄りや交通弱者などが利用し易い既存商店街を維持存続していくことが課題となっています。

## 商店数

(単位：人、店)

|     | S49    | S54    | S57    | S60    | S63    | H3     | H6     | H9     | H11    | H14    | H16    | H19   | H24   | H26   | H28   |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 人口  | 14,387 | 14,033 | 13,559 | 13,263 | 12,602 | 11,927 | 11,273 | 10,980 | 10,832 | 10,422 | 10,064 | 9,819 | 8,704 | 8,525 | 8,109 |
| 商店数 | 247    | 223    | 237    | 229    | 235    | 236    | 215    | 207    | 199    | 178    | 168    | 150   | 118   | 111   | 117   |

### 江差町の商店数の推移



## 市街地商店街と大手店舗配置図

【図1】



### 成果のあった施策の紹介

#### ・がんばる商店街づくり支援事業

江差商工会を通じて、各商店街（法華寺通り商店街、幼稚園通り賑わいの会、山の上商盛会、歴まち商店街組合、江差中央商店街）への補助。

商店街のイベント等を補助することにより、各商店街の集客及び賑わいの創出に効果がありました。

#### 実績

- ① 江差・北前のひな語りへの補助
- ② 追分大会商店街まつりへの補助
- ③ 江差夜市への補助
- ④ 商店街イルミネーションへの補助
- ⑤ 商店街スタンプラリーへの補助

・商工会経営改善普及事業

商工会に経営指導員等を配置することで、事業者や中小企業等の経営をサポートすることができました。

実績

- ① 平成26年度 指導件数 1,008 件
- ② 平成27年度 指導件数 1,099 件
- ③ 平成28年度 指導件数 954 件
- ④ 平成29年度 指導件数 1,091 件
- ⑤ 平成30年度 指導件数 1,106 件

・宿泊施設改修事業（H27～H29 15 施設）

宿泊施設の利便性や魅力の向上に資することができました。

実績

- ① 平成27年度 改修施設数 5 施設 金額 5,240 千円
- ② 平成28年度 改修施設数 5 施設 金額 4,770 千円
- ③ 平成29年度 改修施設数 5 施設 金額 4,560 千円

【がんばる商店街支援事業】



江差・北前のひな語り



追分大会商店街まつり

実施したが、成果があまりなかった施策

・買い物バス巡回事業（H22～H28）

商店街への買い物バスの運行。利用者の減少及び本来の目的からはずれる利用（通院等）が増えたため廃止となりました。

## 買い物バス利用者数（のべ人）

- ・H22年度 10,219人 ※1日2便
- ・H23年度 6,643人 ※以降1日1便
- ・H24年度 4,904人
- ・H25年度 2,588人
- ・H26年度 2,462人
- ・H27年度 4,145人
- ・H28年度 3,286人 ※廃止



### 今後取り組む施策等について

今後、商店街の維持については、各商店街や江差商工会、関係機関とも連携し、商店街が主体となった行事への支援による賑わいの創出や商店等の店舗や設備の更新に対する支援、キャッシュレス化への取組みに対する支援などを検討していきたい。